

白鬚岳ラウンドトリップ

メンバー： I . O K . O (記)

10月18(日) 天候：晴

コースタイム：登山道入り口 7:40～三角点のあるピーク・1132m(10:10 - 10:20)～白鬚岳頂上(12:05 - 12:45)～途中写真撮影休憩～小白鬚岳 13:40～東谷出合への分岐点 14:00～出発地点 15:10
プロローグ；私の山への興味として、山の頂に向かうルートを取り方の面白さと山の発見的(創造的)な出会いとの楽しみ方があるが、今回白鬚岳に登るに当たり、ネットで調べていると単なるピストンではなく周回している記録が目にとまった。早速地形図を調べたところ、はっきりした尾根が南側から周回する形で存在することが分かった。

しかし南側から周回するコースには、明瞭な道はないようである。それでもはっきりした尾根であるので歩いてみるのは面白そうであった。ネットの報告によってルートの様子や目印の状況などの情報が得られたので、今回はこのコースを取って登ってみることにした。

ところで、今回はネット上の情報によってルートを選定することになったが、このルートを初めて調査し紹介した人は、山の頂に向かうルートを取り方の面白さと山の発見的(創造的)な楽しみを満喫されたのではと想像できた。初めの頃は目障りな目印などもなかったであろう。

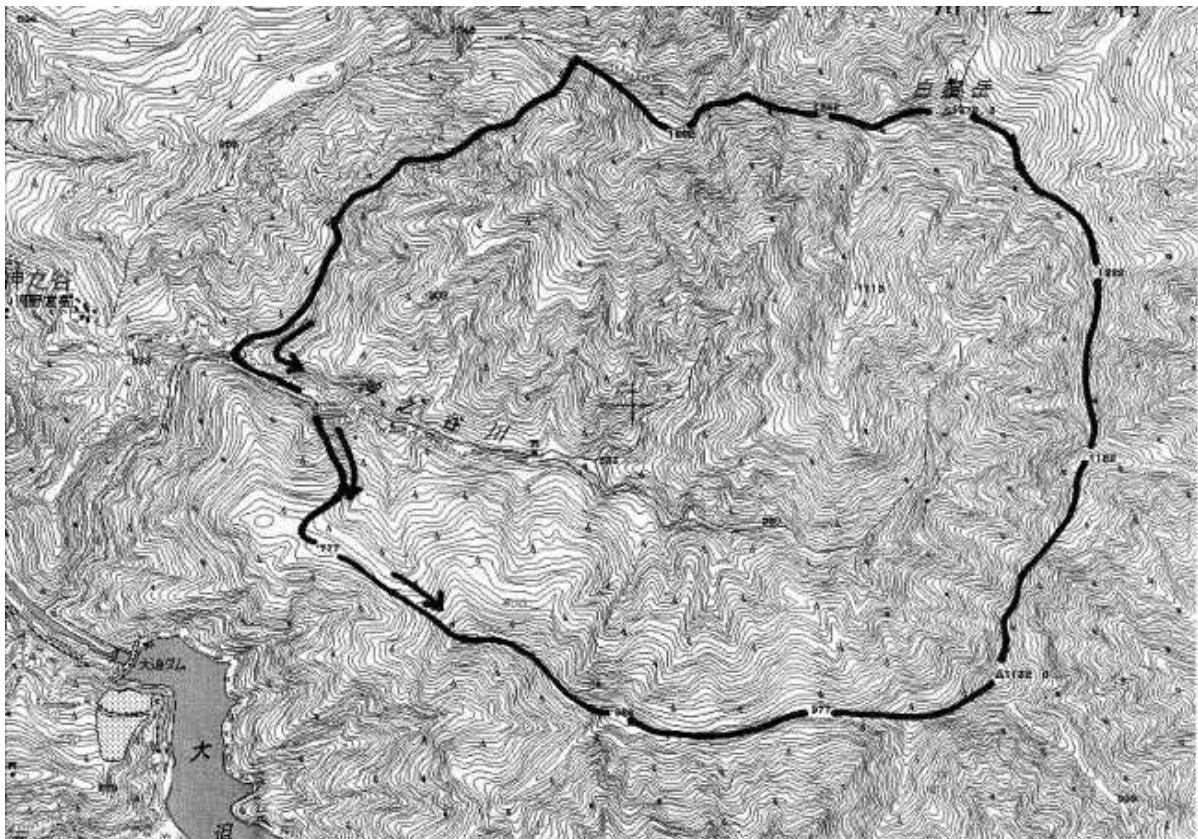
この情報によって今後この周回コースを取る人が増えていくことであろう。私も今回このコースを体験して、お薦めしたいルートの一つとなった。そしてやがては立派な道になる日が来るのであろう。

なお、白鬚岳は奈良百遊山の一つである。私は36年前に一度登っているが記憶も薄れていたため再び登ることにした。下山に使った東谷のコースは道標やフィックスロープが整備され36年前とはかなり違ったものとなっていた。折々登り続けている奈良百遊山も今回で九十一座目となった。

概要：早朝 5 時半に自宅を車で出発。上多古を過ぎた所で橋を渡って神之谷林道に入り、ネットで調べた登山道入り口地点の橋の手前に駐車。7時40分、尾根に向けて仕事道を登り出した。所々赤テープがある。35分程で777m付近の稜線に出た。これより赤テープに導かれながら尾根を忠実に辿って行くことになる。三角点のあるピーク・1132mまでは藪こぎや悪場もなく安心して歩くことができた。

三角点のピークから方向を北に変え、所々やせ尾根を交えながらいくつかの小ピークを越え忠実に尾根を辿って行くと白鬚岳頂上に着いた。頂上まで4時間半程の行程であった。尾根が明瞭であり迷いそうな支尾根もないのでルートを間違えることはない。周回の辿り方としては、こちらを登りに取った方がよいように思う。なお、頂上には今西錦司氏のメモリアル石碑が設置され意味深げな言葉が書かれていた。

今回のコース地図





仕事道入り口



ショウジ山 984m



途中に小白鬚岳を望む



杉の苗の保護



三角点のピーク・1132m



山頂の記念碑



アミノバイタルで栄養補給



山頂の標識



山頂から西の展望



山頂から北の展望



山頂今日もいい天気だなぁ～



部分的に紅葉も見られた



辿ってきた南側の尾根を望む



白鬚岳を振り返る



小白鬚



東の谷への分岐



東の谷林道入り口